

第一新聞

発行所
第一未来館
Tel:088-655-5001

第74号



平成もあと一年、元号の歴史

平成が始まり今年で30年。そして、その平成も残すところあと1年となり、生徒の皆さんは、生まれて初めての元号が変わる瞬間を迎えるので、一体どんな元号になるのか、どんな発表の仕方になるのかなど、期待が高まっている人もいるのではないのでしょうか。

元号といえば現在の平成、一つ前の昭和、さらにさかのぼり大正、明治。さて、その前は？と聞かれたら答えられますか。江戸時代の江戸は幕府があった場所であり、元号ではありませんよ。ちなみに、明治の前は慶応、元治、文久・・・となっています。



過去の元号をみていると、日本の歴史に大いに関係のあるものがたくさんあります。例えば、日本で最初に使われた元号といえは、大化です。そう、大化の改新の大化です。大宝律令の大宝も元号であり、その他にも、保元の乱や平治の乱、承久の乱、応仁の乱、さらには、享保の改革、寛政の改革、天保の改革。これらの頭の部分はみんな元号なのです。日本の歴史を学ぶ上で、元号はとても重要なものであり、また、現在の天皇陛下がご健在のまま、平成から新元号に変わることには、歴史的に見ても大きな出来事になるでしょう。

尚、日本では元号と西暦の両方を使っています。年を表すものが二つもあるからイヤだという人もいますが、世界的に見ても珍しい文化です。そんな貴重な文化を大切にしつつ、平成のように、日本の平和、世界の平和を連想させるような明るい新元号となるよう期待したいですね。(姫野先生)

小中学部ゼミコース 四谷大塚NET通信

★小6生公立中高一貫校対策生を対象に月例テストを実施!

月例テストは、塾内で実施する適性検査用の模擬試験(理系・文系)です。実際のテスト内容は、授業で使用しているテキストの内容をベースとしておこないます。普段からの受験勉強に、おいて、小6生達がどれだけ建設的な勉強をすることが出来ているのかを図るためのものになっています。また、各月度の成績チェックも網羅していくので、確実に苦手な所を補強してもらえます。対策を進めて参ります。公立中高一貫校の中学受験に挑戦する小6生達、気合を入れてテストに臨んで下さいね!



★個人レベルアップチャレンジ(新小6生)がどんどん進んでいます!
2階通路の壁面に設置したホワイトボード上にて、小6中学受験生(附属中・文理中、公立中高一貫校対策受講生)のテキストの進捗具合を%表示にて掲示しています。始めた当初はどのくらいかと思いましたが、いざ始めてみると子供達は競い合いをしたり、自分自身を鼓舞したりしており、よい刺激になっているようです。表示データの更新を促したい小6生は小中学部の先生に言って下さいね。君達の努力は絶対に将来に活かされるので、コツコツ進めていきましょう!



★日曜講座が白熱中です!
ついに新年度の日曜講座(小6生附属中・文理中受験対策、小6生公立中高一貫校受験対策)が始まりました。夏休みに入るまでは合同クラスの形態にて、徹底的に中学受験の基礎を仕上げてもらうこととなりますが、中学受験に挑む小6生達は、気合を込めて毎回頑張ってくれているようです。また授業内容としては教科書ベースの内容から始め、内申点対策にもなっていますので、どうぞ期待下さい。そして途中からの参加も可能ですので、検討中の小6生の皆さんは、できるだけ早目に私達にお知らせ下さい。

ハイフリッド通信

中学1年生の皆さん、高校1年生の皆さん、入学おめでとう!!
これまで私服姿をみていた皆さんが、少し大きめの新しい制服で教室に入ってくる初々しい姿をみていると、先生たちも自然と笑顔になってしまいます。自転車での通学や学習時間など小学生の時とは生活リズムも変わってきますが慣れていきましょう。また、部活動をすれば先輩との上下関係など小学生の時とは違う勉強以外の様々なことを経験することと思います。学校生活を通して、色々なことを学んで一回りも二回りも大きく人間的に成長してくれることを期待していますよ。



★漢字検定を実施します!
6月9日(土) 10時より、第一未来館5階にて漢字検定を実施します。漢字検定は各級によって求められる漢字能力が異なります。例えば5級であれば小6生終了程度、3級が中学校卒業程度となっており、自分の目標となる級がどこになるのかが分かります。特に中3生や小6生の皆さんは漢字検定で合格を獲得しておくことで、是非チャレンジしてみよう!検定参加申込み期限は5月7日(月)です。お早目の申し込みをお願い致します。(工藤先生)



はじめまして!宇都宮です。
皆さん、はじめまして。私は新しく徳島第一ゼミの一員となつた宇都宮です。かつては私も塾に通う毎日を送っていました。そのときに私がお世話になった先生のように頑張りますので宜しくお願いします。(宇都宮先生)

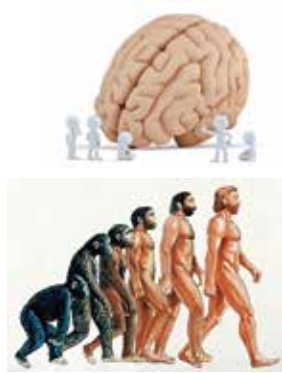


人はなぜ生まれてすぐ歩けないか①

テレビやインターネットなどで動物の赤ちゃんが生まれる映像をよく目にします。生命の誕生は人間に限らず神秘的です。特に、まだ体も十分乾いていないのに一生懸命立ちとうとする姿は、自分の力で生きていく強い意志が感じられて感動します。これらのシーンを当たり前のように見ていますが、人間の赤ちゃんは生まれた後、立ったりしません。おきやあと泣いて、お母さんのおっぱいを探すが精一杯です。なぜ、他の動物とこんなに違うのでしょうか。諸説はあるものの、この違いは人間の偏った進化が原因のようなのです。動物界の頂点に君臨しています。その結果、他の動物に比べ脳の占める割合が、とても大きいのです。脳が今ほど発達する前にはお母さんの産道を通って来た赤ちゃんも、ある時期から通れない程大きくなってしまい、また、二足歩行で骨盤が小さくなつたことも影響して、早産で生んでしまわざるを得なくなったのです。つまり本来の完成度に達していない状態で生まれているのです。そこで、人間の母親は他の動物より時間をかけて子どものお世話をします。

クラス授業のフォロー

皆さんはゴールデンウィーク、どのように過ごしますか?中学生のみならずのなかには、連休明けに定期テストがあるという人も多いことでしょう。特に中1生のみならずにとっては、初めての定期テストで緊張している方もいらっしゃいます。クラス授業では、新しいこともたくさん習い、消化しきれない分もあることでしょう。先生達に質問することでも解決するならば、それで十分かもしれません。しかし、先生に時間をとって、ゆっくり質問したい、あるいは、たくさん質問したい、そんな悩みを抱えている人には第一こべつがピッタリです! また、中3生は受験学年でもあります。新学年スタートの今が肝心です。いま、分からぬところをしっかりと理解していくことで、受験勉強もスムーズに進みます。第一こべつを受けてみたらいな、と思う人は、ぜひクラス授業の先生に相談してみよう。



る必要が生まれました。そうしなければ未熟児で生まれた子どもが生きていけないのです。(次回に続く) (竹下先生)

第一こべつ

【今月の一冊】
筒井康隆著『旅のラゴス』(新潮社) 人々が超能力を獲得した「この世界」で、旅を続ける男、ラゴス。生涯をかけて旅をする、彼の目的とは? 異空間と異時間がクロスする不思議な世界に、あなたも迷い込んでみては? (野上先生)



雑学知識にチャレンジ!

- (1)ニシンの塩漬けを缶詰に詰めて発酵させたスウェーデンの世界一臭い缶詰の名前は?
- (2)神社の称号の「○○大社、○○神宮、○○八幡宮」で最も格式が高いのは?
- (3)日本で初めてのペットボトルは、何の容器だったでしょう?
- (4)「トマト」の語源である古代メキシコ語の言葉の意味はどれ? 赤い果実、酸っぱい果実、臭う果実、膨らむ果実

前号の解答

- (1)レッサーパンダ (2)木管楽器 (3)天皇家(BC660初代即位) (4)聖徳太子 (5)冬 (6)本物に替えてくれて2000円ももらえる (7)発明者の奥さんサラ+アン